

国歌

最後の一步 最初の一步

晴れやかな この日に
振り返り たずねる
ばくらは いっただて
笑顔だつただろうか

だいじょうぶ どんな風も
きつと乗り越えられる
きみと つかんだ勇氣
ひとり 奮わせるとき

君が代は

千代に八千代に

さざれ石の

いわおとなりて

こけのむすまで

つまずいて迷いながらも
ともに大人になつた
きみと育てた夢の
つばみ ふくらむ季節

きょう思い出に刻む 最後の一步は
また会える日のための
微笑んで会うための
最初の一步さ
自分らしく 歩いてゆくと 高く歌う

きょう校庭に叩す 最後の一步は
新しい明日への それぞれの未来への
最初の一步さ
胸を張つて かかと強く
蹴つてゆくよ

きょう校庭に叩す 最後の一步は
新しい明日への それぞれの未来への
最初の一步さ
胸を張つて かかと強く
蹴つてゆくよ
この場所から

もう一度 あの日に
戻れたら いいのに
くやしくて 流した
涙さえも まぶしい

平成二十九年年度

卒業式

平成三十年三月二十二日(木)

開式 午前九時三十分

京都市立伏見板橋小学校

